NUKUMORI

ぬくもり

No.28
2012.8.1.発行

'11　夏越まつり風景

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

一．救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
一．高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
一．患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
一．職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療
私達は笑顔を大切にします

宇佐高田医師会病院
〒872-0102　大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300㈹　FAX.0978-37-2307
http://www.utihp.jp/

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

CONTENTS

ICT（感染防止対策チーム）について　・・・2
熱中症について　・・・・・・・・・・・・・3
栄養課より　・・・・・・・・・・・・・・・3
ドクターのお話　・・・・・・・・・・・・・4
部署だより　・・・・・・・・・・・・・・・6
患者様満足度調査報告　・・・・・・・・・・6
新入職員紹介　・・・・・・・・・・・・・・7
ご意見いただきました　・・・・・・・・・・7
行事のお知らせ　・・・・・・・・・・・・・7
外来担当医師一覧表　・・・・・・・・・・・8

ＩＣＴ（感染防止対策チーム）活動開始！

ＩＣＴは患者様・家族，職員を感染から守るために活動しています。

はじめに

当院における感染対策委員会は平成８年に設置されて以来、約15年の実績を積んできました。平成24年４月からは、感染防止対策チーム（Infection Control Team：ICT）として、さらに積極的に活動に取り組むようになりました。

●ＩＣＴとは

ＩＣＴとは Infection Control Team（インフェクションコントロールチーム）の略称で、院内で起こるさまざまな感染症から患者様や職員の安全を守るための活動を行う実務組織になります。

●ＩＣＴ構成メンバー

ＩＣＴは院内感染対策委員会の下部組織になります。
医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・感染対策病棟担当看護師　計11名

●ＩＣＴの活動内容

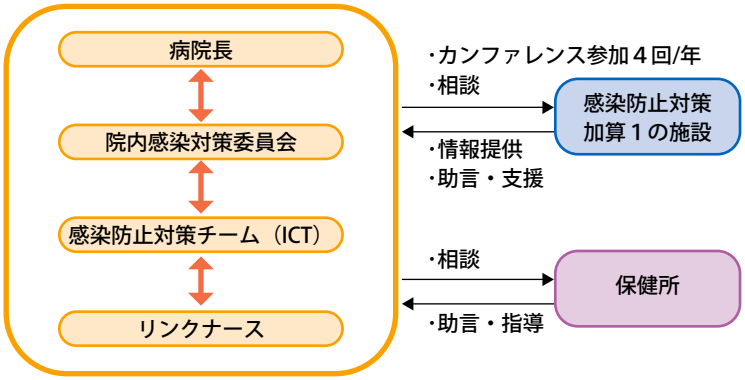
・サーベイランス（監視・調査）を実施し、院内感染発生状況の把握
・月１回以上病棟ラウンドを実施し改善指導を行う
・抗菌薬使用状況の把握と適正使用の啓発
・アウトブレイク（感染症の集団発生）の早期発見と対応
・針刺し事故などの職業感染予防（ワクチン接種の推奨）
・感染マニュアルの整備及び改訂
・感染対策に関する年２回の院内研修会
・広報活動（ＩＣＴニュースの発行）
・月１回の会議（第３水曜日15：00～）
・年４回の院内感染対策に関するカンファレンスに参加

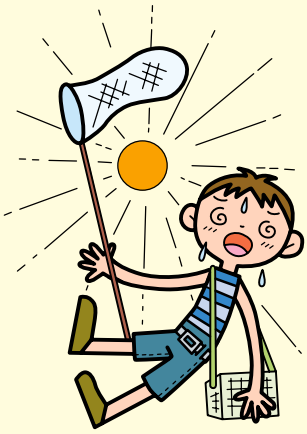
☆感染対策の基本は手洗い及び手指消毒です。

今後も現在の活動内容の質を高めスタッフと連携をとり感染対策の充実に努めていく考えです。

臨床検査課主任　磯村　信一

院内感染対策組織図





熱中症

『予防が一番!!
少しでも意識がおかしくて、
水を与えても自力で飲めない状況なら、
救急車をよぶ！』

外科医師
蔵田　伸明

今月は、熱中症のお話をさせていただこうと思います。近年の地球温暖化問題、さらに、昨年の東日本大震災の影響で節電意識が高まったことによりエアコン使用も控えざるを得ない状況などの様々な要素が加わって、今後、熱中症の方が増えてくると思われます。最近の傾向としましては、高齢者の熱中症が増加しているのが特徴です。その他、スポーツでの熱中症は減少傾向、仕事による熱中症は横ばいとなっています。以下、増加傾向にある高齢者の熱中症について簡単にまとめました。

高齢者は日常生活の中で熱中症になる事が多く、中等症～重症例の割合が高いです。その他、自宅発症が多い、独居もしくは配偶者との二人暮らし、空調がないなどの特徴もあります。予防としては水分補給が重要となります。食事以外の水分量をあらかじめ決めておき定期的に飲むようにしましょう。

■高齢者の熱中症に要注意！

熱中症は予防が重要なので、予防法について簡潔に述べさせていただきます。

1．十分な休息と頻回の水分補給（スポーツ飲料でよいが、発汗が著しい場合は塩分補給も忘れずに！）
2．暑さに体を馴らしておく（暑さに馴れていない時期に急に暑くなった時が危険！）
3．具合が悪くなったら無理をしない

■予防が重要!!

予防が重要なのは言うまでもないのですが、熱中症になった場合の応急処置として「FIRE」という言葉を覚えておいてください。

F（fluid：水分と塩分の補給）
水やスポーツドリンクとともに塩分をとらせる。
簡単な経口補水液のレシピ：水1リットルに対して、砂糖大さじ4、塩小さじ1／2

I（ice：身体冷却）
服を脱がせて、スプレーで水をかけ、うちわや扇風機で風を送る。

R（rest：安静）
日陰や冷房の効いた部屋などに移動させ安静にする。

E（emergency：緊急事態の認識）
反応があっても、いつもと違う・会話の辻褄があわない時は迷わず救急車を呼んで下さい。

治療はFIRE!!　以上です。

栄養課より

充分な水分・栄養摂取のために

栄養課 課長　佐藤　昌代

私達の体の半分以上はお水です。体内の水分量は赤ちゃんが70％～80％もあるのに比べ、高齢者は約50％で、ほんのちょっとしたことでも脱水を起こしやすい状態です。

人の１日の最低水分必要量は30ml/kg（体重60kgの人は1,800cc）です。

通常の食事からは約1,000mlの水分がとれます。
そこで１食の食事を抜くと約500mlちかくの水分不足を招きます。
高齢者では、３食きちんと食べているかが重要なポイントとなります。
さらに発熱による発汗・嘔吐・下痢などが起これば、体内の水分と塩分などが失われ脱水を招きます。脱水を改善するためには、脱水の原因を取り除くことはもちろんですが、失われた体内の水に近い飲料を補給することが望まれます。

日頃からお茶などの飲料として1,200～1,400ml程度をこまめにとるようにしましょう。

超音波内視鏡(EUS)について

当院の超音波内視鏡が４月より一新されましたので超音波内視鏡について改めてご説明いたします。

消化器科医師
岡本　和久

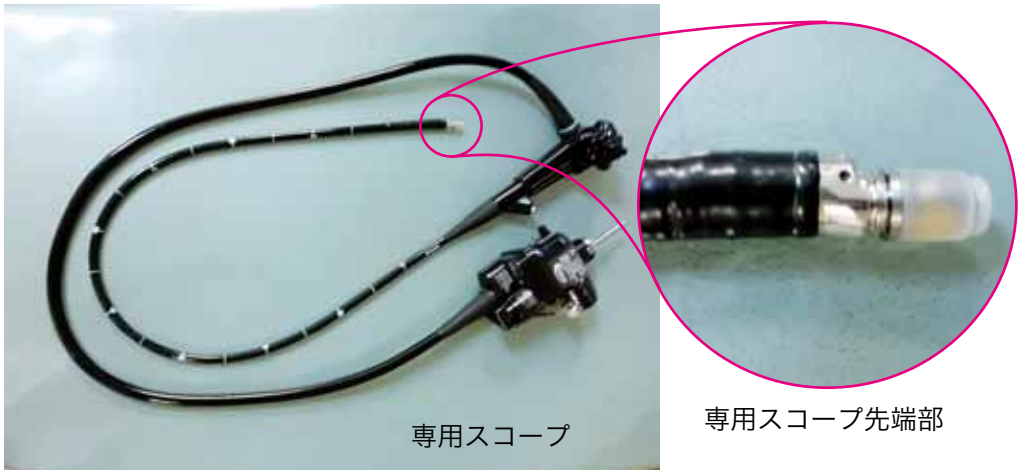
●概要

超音波内視鏡検査とは心臓やお腹の検査でおなじみのエコー装置を内視鏡先端に取り付け、消化管内部から超音波を発して消化管にできた腫瘍の内部や隣接する内臓にできた病気を観察する検査法です。お腹の奥には腹部エコーでは胃や大腸のガスにさえぎられてどうしても見えない部位が存在します。胃や十二指腸に超音波内視鏡を挿入し、壁越しに超音波で観察すれば見えなかった部分が観察できます。また、胃の中にできた腫瘍を超音波内視鏡で観察することで胃壁のどの深さまで入っているのか、実際の大きさはどれくらいなのかなどを検査することができます。

検査の様子

●超音波内視鏡の種類

スコープを中心に３６０度の視野が得られるラジアル式とラジアル式より



専用スコープ

専用スコープ先端部

も視野は狭いものの穿刺針を挿入して生検や治療に用いるコンベックス式の２つのタイプがあります。当院ではラジアル式の超音波内視鏡を採用しています。

ラジアル式には内視鏡そのものに超音波装置が装着された専用機と通常の内視鏡内に超音波装置のついた棒を挿入して用いる細径プローブ式の２つがありますがこれらは両方とも採用しています。専用機は胃や十二指腸の外の観察（肝臓・胆嚢・膵臓・腹腔内など）に適し、細径プローブは胃や十二指腸の壁にできた腫瘍そのものの観察を得意とします。

細径プローブ

Q 対象となる病気は？

A ①体外式エコーで詳しく見ることが困難な胆嚢・膵臓の腫瘍

特に膵臓腫瘍のうち、のう胞（液体成分をふくんだ袋）を形成するものでは良悪性の判断に有用な場合があります。またCTにうつらない大きさの膵臓癌が超音波内視鏡で発見されたとの報告があり、検診の腹部エコーで膵管の拡張を指摘された方は積極的に行うべきだと思われます。

胆嚢の腫瘍も腹部エコーより近くから観察できるため良悪性の判断や深さの診断に有用なことがあります。

②胃粘膜下腫瘍

粘膜下腫瘍とは消化管の粘膜より下の層に発生する腫瘍で表面が正常な粘膜に覆われているため、良悪性の判断や大きさの計測が困難です。超音波内視鏡で内部の性状をみたり、正確な大きさを測ることで精密検査や手術が必要かを判断することができます。

③食道・胃・大腸の早期癌

早期癌でも内視鏡で切除できるものと手術が必要なものとがありますが超音波内視鏡で深さを見ることで判断することができます。

Q 検査の実際は？

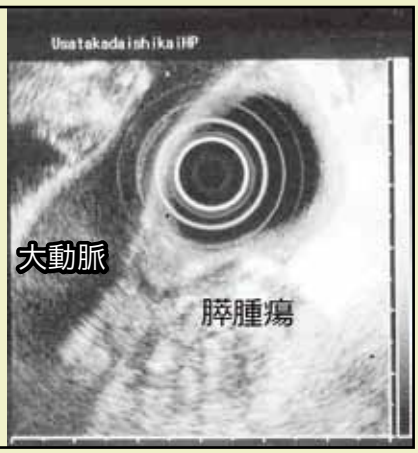
A 通常の胃カメラと同じく、検査当日の朝食を抜いていただければ検査が可能です（大腸腫瘍が対象の場合は大腸カメラと同じ準備になります）。検査時間が20～30分くらいと通常の内視鏡より時間がかかることや、通常の内視鏡より若干太いものを用いることから、点滴をつないで鎮静剤を適時使用し、眠った状態で行います。検査後は鎮静剤から覚めるまで2時間程度外来のベットで休んでいただき、その後検査結果の説明を聞いていただきます。

Q 合併症は？

A 観察目的のEUSによる合併症はほとんどありませんが稀に穿孔（消化管に穴が開くこと）、膵炎などが起こることがあります。

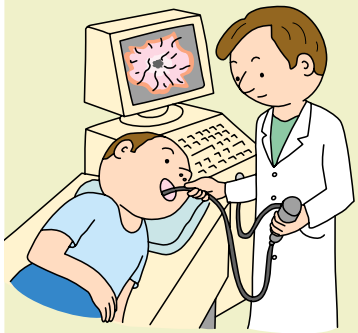
以上超音波内視鏡について簡単に述べさせていただきました。新しい機器を用いて皆様の健康に寄与できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

〈当院での症例〉



症例①

膵鉤（すいこう）部の腫瘍（癌）の大動脈への浸潤がCT上疑われるため超音波内視鏡を施行。腫瘍と大動脈の境界が保たれていると判断され、後日手術となりました。



症例②

CTにて胃壁外に腫瘍を指摘された方。内部のエコー濃度が均一で平滑筋腫が疑われ、サイズも2cm以内であったため経過観察となりました。

症例③

粘膜下層の乱れがないため、粘膜内癌と診断。内視鏡にて切除しました。

部署だより⑥ 外　来

外来看護課長
尾崎　和代

当外来は総勢11名の元気で明るいスタッフが勤務しております。主な業務内容は、外来診療の補助、内視鏡検査や治療の介助、化学療法、急患対応などです。

近年の著しい医療の進歩に伴い、新たな治療法や医療機器の導入、システムの変更など、スタッフ一同日々勉強に励んでおります。内視鏡については、年間に上部（胃カメラ）1200件、下部（大腸カメラ）600件、その他（胆管造影など）200件前後の検査及び治療を行っております。平成19年に電子カルテが導入されたことにより、定期的に外来受診をされている患者さまは、診療時間の予約が出来るようになり待ち時間の短縮につながりました。しかしながら、診療科によっては予約時間通りに診療が出来ないこともあり、初診の患者さまにつきましても長時間お待たせして、大変申し訳なく感じております。診療がよりスムーズに進むよう、外来スタッフ一同業務改善に努めて参ります。また、1階フロアの図書室の本やインターネット等を利用され、気分転換頂ければ幸いです。

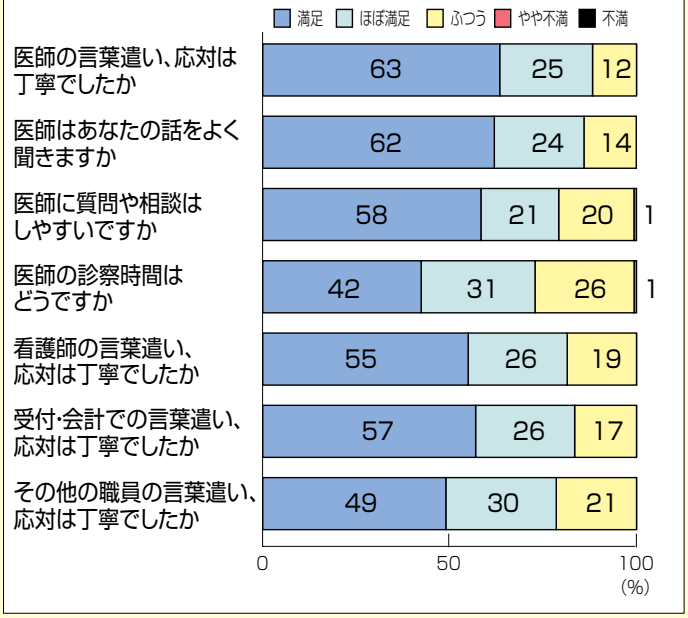
私たちは、当院開業当時からの病院理念である『肌のぬくもりある医療』を念頭に置き、これからも笑顔で分かりやすい説明を心がけて行きます。配慮が不足している点や、何かお気づきの点がございましたら、遠慮なくお声掛け頂きますようお願い致します。

患者様満足度調査報告

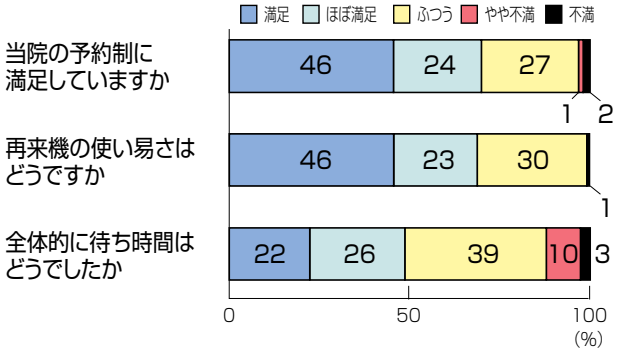
「患者様の立場に立った医療サービスのために」業務・サービス改善委員会

患者サービスの向上を図るため、平成24年5月14日～5月21日まで、外来患者様にご協力いただき、患者様満足度調査を行いました。結果の一部をご報告いたします。調査結果をもとに、職員一同協力して、患者様のご要望に添った改善に取り組んでまいりたいと思います。ご協力、誠にありがとうございました。

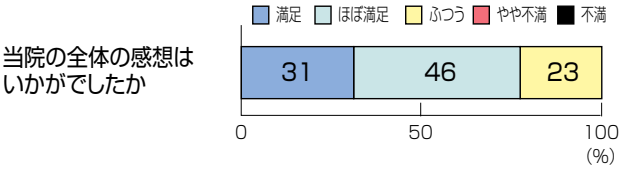
■ 職員の応対についてお聞きします



■ 待ち時間の満足度について



■ 総合的に判断して



新入職員紹介

よろしくお願いいたします。　①入職日　②所属　③モットー（一言）④趣味

竹田津裕子（たけたづひろこ）
①H24.4.12
②医療連携室事務
③笑顔と向上心を忘れず、何事にも一生懸命頑張ります。
④旅行

久保　玲奈（くぼ　れな）
①H24.4.23
②事務
③毎日笑顔で頑張ります。
④ショッピング

田川　瑞穂（たがわ　みずほ）
①H24.4.23
②薬局事務
③一生懸命頑張ります。
④音楽鑑賞

上村かおり（うえむら）
①H24.4.25
②事務
③頭をフル回転させて、頑張ります。
④裁縫

中谷　美菜（なかたに　みな）
①H24.6.1
②手術室看護師
③頑張ります。
④音楽鑑賞

ご意見いただきました

ご意見ありがとうございました。
文責　院長　柏木　孝仁

▼ご意見①
身障者の駐車場に健常者の方が停めていることが多くて困ります。

▼お答え①
ご不便をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。この度、障害者優先駐車場の利用について、皆様にご理解をいただくため、看板を設置致しました。今後とも、スタッフ一同で、気を配り、ご来院される皆様のご協力をいただけるよう呼びかけて行きたいと思います。

＊ご意見は、要約して掲載させていただいております。
ご了承下さい。

患者様と医療者のパートナーシップ方針

宇佐高田医師会病院では、地域の中核病院として、地域医療に貢献し、医療水準の向上に努めるとともに、心のこもった安心できる医療体制の構築、即ち「肌のぬくもりある医療」の実践を基本理念としています。また患者様との信頼関係を高めるため、患者様と医療者のパートナーシップの確立を重要な事柄とし、患者さま参加型医療の確立に取り組んでいます。

患者様の権利

- ご自身の状態や医療行為について十分理解できるまで説明を受けることができます。
- 医療者から十分理解できるまで説明を受けた上で、自由意志に基づき医療行為を選択または断ることができます。
- 主治医より受けた診断、治療方針について他の専門家に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオン制度を利用することができます。
- ご自身の診療に関する記録などの情報に関して、開示を求めることができます。
- 個人情報やプライバシーは保護されています。
- 病院に対し種々の提言をすることができ、医療や看護行為について相談することができます。

患者様へのお願い

- ご自身の健康状態や変化は、速やかにそして正確に医療者にお伝えください。
- 検査や治療などの医療行為は、十分な理解と合意の上で受けてください。書類に署名をしていただくことがあります。
- 納得できないことや、理解しづらいことは遠慮せずにご質問ください。
- メモは遠慮なく取ってください。
- 安全確保のためいろいろな場面で患者様ご本人の確認をさせていただくことがあります。
- 薬剤の確認など、自らの医療に積極的に参加してください。
- 病院の快適な医療環境の維持にご協力ください。

宇佐高田医師会病院　病院長

行事のお知らせ

ぜひ、
ご家族お揃いで、
ご来場ください。

供養盆踊り

●日時
平成24年8月25日(土)　19時～
（雨天の場合は8月26日に順延）

●場所
宇佐高田地域成人病検診センター前駐車場

平成24年8月1日現在

外来担当医師一覧表

時間帯	科別	月	火	水	木	金	土
午前	循環器	陣林	篠原	齋藤 陣林(ペースメーカ)	米持	陣林	—
	外科	蔵田	柏木	山方	萱島	柏木	—
	消化器	井上(邦)	中島	岡本	中島	井上(邦)	中島(再来)
	内視鏡	岡本	井上(邦)	井上(邦)	岡本	岡本	—
	呼吸器	三重野	—	※下記参照	三重野	—	—
午後	循環器	—	—	—	近藤 (心カテ検査)	—	—
	肝臓内科	—	大森(第1・第3)	—	—	—	—
	腎臓内科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血液内科	—	—	—	—	中山(第2・第4)	—

	氏名	専門領域
循環器科	陣林 伯男	循環器 内科一般
	近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
	篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
	米持 英俊(非常勤)	循環器 内科一般
	齋藤聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
消化器科	井上 邦光	消化器 肝臓病 内科一般
	岡本 和久	消化器 肝臓病 内科一般
	中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
腎臓内科	有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
血液内科	中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般

	氏名	専門領域
外科	柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
	山方 伸茂	消化器外科 外科一般
	蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
	萱島 理	消化器外科 外科一般
呼吸器科	三重野 斉	呼吸器科一般
	※井上 聡一(非常勤)	呼吸器科一般 第１・第３水曜
	※大津 達也(非常勤)	呼吸器科一般 第２水曜
	※吉松 哲之(非常勤)	呼吸器科一般 第４水曜
	※杉崎 勝教(非常勤)	呼吸器科一般 第５水曜
肝臓内科	大森 薫(非常勤)	肝臓内科一般

●外来受付時間

午前8：30～11：00（午後の特殊外来は、午後3：00まで受付）
予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。
※当病院は、原則として紹介状が必要です。

●診療時間

午前9：00～12：00／午後1：00～4：00（肝臓内科・腎臓内科）
午後2：00～5：00（血液内科）

●休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始（12/30 ～ 1/3）

編集後記

夏といえば、お祭りですね。今回の表紙は、昨年の宇佐夏越祭りの写真です。

神輿発祥の宇佐を代表するお祭りの一つで、国宝の一の御殿・二の御殿・三の御殿への神輿巡行や、宇佐神宮若宮をはじめ市内各地の神輿によるパレード、時代行列などがあります。賑やかな中にも、代々受け継がれてきた歴史と風情を感じ取ることが出来ます。

皆さんも一度、宇佐のお祭りに出かけてみませんか？

広報委員

ぬくもり　No.28　2012年８月１日発行

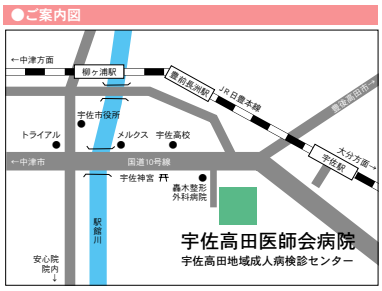
宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL 0978-37-2300㈹ FAX 0978-37-2307

ホームページ　http://www.utihp.jp/

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。

●ご案内図



- 地域医療支援病院
- (財) 日本医療機能評価機構認定（Ver.5.0）
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院（大分DMAT指定病院）
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第２種感染症指定医療機関（SARS初療機関）
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医制度関連認定施設
- 日本消化器病学会専門医研修関連施設
- 肝疾患診療協力医療機関
- マンモグラフィー画像認定施設
- NST稼働施設認定病院